

教員養成のフロントランナーとして半世紀!

新生「児童教育学部」は進化&深化を続けます

「手作り教育」と「仲間同士の絆」のタッグが生み出す最強の就職実績!

- ・「児童教育学部」は、手作り 100%の教育が強み。教育者・保育者養成の専門家集団が入学から卒業まで学生ファーストの手作り教育で、学生の主体的学びを支え、本物の力を育みます。

それを可能にするのは、学びの核である授業カリキュラムを側面から支える100%オーダーメイドの体系的プログラム。学生一人ひとりの個性をどのように伸ばし、どう成長させていくかを熟知している教員が学生の資質・興味関心・志向性に合わせて教員が手作りしたものです。だから、分かる!楽しい!力がつく!メリットはそれだけではありません。本学部の学生ファーストの姿勢は、子ども一人ひとりのニーズにしっかり寄り添える教育・保育の実現にもつながっていきます。学生ファーストは子どもファーストでもあるのです。

- ・名古屋女子大学は常に女性がセンターで役割を果たし、輝くことができる環境にあります。学生の個性は多様です。たとえば大学生活においても、リーダーシップを取ることで活躍する学生もいれば、フォロワーシップを発揮しながら他者に協力したり調整したりすることに長けている学生もいます。児童教育学部の強みの一つは、仲間や先輩との強い絆（きずな）です。学生は先輩や仲間と交流しながら、リーダーシップもフォロワーシップも含め、あらゆる役割をすべて女性が担っているという風景を常に目にすることになります。身近な先輩や仲間と協働する中で女性の多様な生き方について考えを深め、当事者意識を高めることができる、これこそ女子大学でしか得られない強みです。

実習前、ゼミ選択、就職活動スタート、そして教員採用試験・公務員試験対策準備など大切な節目には経験者である先輩と交流できる機会が用意されています。不安の多くは情報不足によるも

の。額に汗した先輩からの的確なアドバイスと励ましで不安は解消し、新たな課題に取り組む勇気が湧いてきます。特に就職対策自主サークル「リーフレット・めばえ」は比類のない本学部独自の伝統です。仲間といっしょに就職対策準備に取り組むことで自分の考えを深めるとともに視野を広げることができます。一人ではとうていできないことでも、仲間がいるから踏ん張れる、達成できるのです。この陰には学生同士の協働性をうまく引き出す学部教員の教育力があることは言うまでもありません。

入学から卒業まで

入学時～2年生

入学当初は期待とともに不安もつきもの。心配無用です。入学前教育と接続する学科独自の基礎学力養成プログラムが高校から大学への橋渡しをします。さらに公務員（保育職）試験・教員採用試験の土台を固めます。この一石二鳥の基礎学力養成プログラムが自発的学びの基盤を作りま

す。プログラムの中心となるのが学部教員によって執筆されたオリジナルの「自習ガイドブック」です。この本が出題範囲となるクイズ(小テスト)や学年末の学力統一テスト、授業との連携、学びを学生同士が共有し合うステーションの設置、ステーションを運営する学生アカデミックサポーターの導入など学生の意欲と主体的参加を促す企画が盛りだくさん。仲間同士で助け合い競い合いながら楽しく勉強できます。

3年生～4年生 授業での学びから専門的学びへ

3年生後半以降はいわば大学生活の総括期。専門性を高めるゼミナールが始まるとともに就職準備への意識を高めるべき時です。授業での学びから卒論執筆に向けての専門的な研究への橋渡しには①「シリーズ教育・保育の原点」が、卒論作成においては②「児童教育論集」が学生をリードします。いずれも学科教員による手作りの冊子です。①は教育・保育のさまざまな分野における現代的論点をまとめたテキストであり、卒論に取り組む

際の研究入門書としての役割を果たします。②は学科教員による論文集で教育・保育分野の最新の動向を知り、論文のまとめ方を学ぶのに役に立ちます。

3年生後期からは就職活動が本格化します。就職活動は初めが肝心。ここでも学生を強力に後押しする仕組みがあります。「3・4年交流会」では公務員試験・教員採用試験合格者から最新の情報提供やアドバイスがあります。さらに、教員・保育士として活躍する卒業生を招き、卒業生講演会が開かれます。現職の卒業生が語る仕事のやりがいや魅力、採用試験に向けた熱い思いを受けとめ、教育職・保育職を目指す思いを新たにします。

極めつけは「就職対策自主サークル『リーフレット・めばえ』」。教員の助言を受けながら仲間同士で切磋琢磨し合いながら着実に合格に必要な力をつけていきます。就職活動の頼もしい味方になるのが学科教員手作りの就職支援ガイドブック「教職一教職を目指す学生のために一」、「公務員試験（保育士・幼稚園教諭）面接想定質問等対策

集」(冊子+オンラインアーカイブ)です。毎年改定されており、就職活動のあらゆる不安を解消します。採用試験合格を勝ち取った学生と本学部教員のリサーチがコラボした門外不出の汗の結晶です。

夢のキャリア実現に向けて

教員採用試験・公務員試験合格は夢の実現の第一歩にすぎません。しかし、それは学科の目標(ディプロマポリシー)達成の証ともなるものです。学科の輝かしい就職実績(下記参照)が学生の目標達成度を明確に表しています。卒業時や在学中の学生アンケートの高い満足度もそれを裏付けるものです。何より数字が学科の魅力を雄弁に物語っています。

名古屋女子大学（文学部* 児童教育学科）

***2024 年度より児童教育学部**

合格率

2022 年度

小中教員 81.2% (48 名中 39 名)

公務員保育職 77.9% (77 名中 60 名)

2021 年度

小中教員 62.1%

公務員保育職 73.9%

2020 年度

小教員 58.6%

公務員保育職 61.7%

2019 年度

小教員 52.8%

公務員保育職 78.9%

2018 年度

小教員 56.5%

公務員保育職 68.4%

教職・保育職者の卒業者数に占める割合（約）

2022 年度 91%

2021 年度 90%

2020 年度 90%

2019 年度 91%

2018 年度 89%

**児童教育学部は
“やりがいが見つかる”
学部です！**